事務事業マネジメントシート

【 評価年度： 令和 7 年度 】

事務事業の概要・基本情報

事務事業名	災害救助被災者支援事業	会計区分	1	一般会計	所管部署	福祉課	
		予算科目	3 款 4 項 1 目	民生費			
事業番号	1895	事業区分	政策的事業【義務】		シート入力	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
評価の種別	□ 詳細評価	☑ 簡易評価（事業の概要・結果のみ）			所属長名	米湊	米湊	米湊
総合計画での位置づけ	基本目標	健康福祉都市の創造			担当責任者	影浦	影浦	影浦
	基本施策	心の通った社会福祉の推進						
根拠法令等	災害救助法				事務担当者	高内	高内	高内
関係する計画等								
事業の目的【ゴール】 目指すべき姿を簡潔に	対象	被災者						
	意図	災害等による被災者世帯への生活再建緊急資金及び災害見舞金交付への対応			事業開始年度	☑ 平成 17 年度 □ 令和 ※合併前からの継続事業は平成17年度と入力		
事業内容【アクティビティ】 具体的な内容、どのような方法で実施しているのか	災害救助法適用により県が行う被災世帯への特別支援金の支給及び住宅被害状況に応じ見舞金を支給する。				事業終了年度（予定）	令和 年度(予定) ☑ 設定なし		
事業の実施方法	☑ 直営	□ 一部委託	□ 全部委託	□ 指定管理	□ 補助金・負担金等	□ その他 ( )		
本事業とSDGs（持続可能な開発目標）との関連性	□ ゴール１ 貧困をなくそう	□ ゴール７ エネルギーをみんなに そしてクリーンに	□ ゴール13 気候変動に具体的な対策を					
	□ ゴール２ 飢餓をゼロに	□ ゴール８ 働きがいも経済成長も	□ ゴール14 海の豊かさを守ろう					
	□ ゴール３ すべての人に健康と福祉を	□ ゴール９ 産業と技術革新の基盤をつくろう	□ ゴール15 陸の豊かさを守ろう					
	□ ゴール４ 質の高い教育をみんなに	□ ゴール10 人や国の不平等をなくそう	□ ゴール16 平和と公正をすべての人に					
	□ ゴール５ ジェンダー平等を実現しよう	☑ ゴール11 住み続けられるまちづくりを	□ ゴール17 パートナーシップで目標を達成しよう					
	□ ゴール６ 安全な水とトイレを世界中に	□ ゴール12 つくる責任つかう責任						

前回評価の振返り

評価年度	事業遂行に係る課題・改善点	⇒	課題解決に向けた具体的な方策等	⇒	左記に対する対応状況
令和 4 年度					
最終判断					
現状維持					

事業活動への投入コスト・人員【インプット】

予算額・執行額及び財源内訳（千円）

項目		R 4 実績	R 5 実績	R 6 実績	R 7 要求
予算	当初予算	1	1	1	1
	補正予算				
	前年度から繰越				
	予備費等				
	計	1	1	1	1
決算	執行額	0	0	0	
	翌年度へ繰越				
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				1
執行率（%）		0.0%	0.0%	0.0%	
当初予算＋補正予算に対する執行額の割合(%)		-	-	-	
正規職員の人工数		0.01	0.01	0.01	
1人工当たりの人件費単価		7,794	7,765	7,895	
※ 執行額＋人件費		78	78	79	

事業費の内訳

	節	細節	事業費（千円） R 4 実績	R 5 実績	R 6 実績	R 7 要求	摘要（※代表的なものを簡潔に）
例年支出のあるもの	扶助費		0	0	0	1	
臨時的なもの							
上記以外の事業費合計							一般事務費、上記で書き表せないもの
事業費の総計			0	0	0	1	

事業活動の実績【アウトプット】

事業活動の成果【アウトカム】

	項目		単位	目指す方向性	R 4 実績	R 5 実績	R 6 実績
活動指標	指標①	全壊被災件数	世帯	―	0	0	0
	指標②	大規模半壊被災件数	世帯	―	0	0	0
	指標③	半壊被災件数	世帯	―	0	0	0
	指標④	床上浸水被災件数	世帯	―	0	0	0

事業遂行に係る工夫点・事業成果	幸いにも災害がなかったので実績が伴わなかった。
事業遂行に係る課題・改善点	
課題解決に向けた方策等	

※ 目指す方向性が「－」の指標は、「事業把握のための実数」が入力されています。